

JAVIER SOLANA

Former Secretary General of NATO & Former Security Policy of the EU

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Crisis Management
- Europe
- Global
- Globalisation
- Politics
- Security
- Technology

ハビエルソラナは、欧州連合評議会の事務総長、西ヨーロッパ連合の事務総長、およびEUの対外共通安全保障政策のための欧州上級代表を務めた大手外交官です。NATO事務総長（1995 - 9年）およびスペイン外務大臣（1992 - 5年）も同様です。

NATOでの彼の任期は、西側の防衛組織の歴史における重要な段階と一致しました。彼の任務の間、彼は前ユーゴスラビアの紛争を解決するためにクリントン政権と緊密に協力しました。

1999年に、ハビエルはNATOを去り、EU理事会の初代外交安全保障政策担当上級代表に就任し、EUの指導者が外交および安全保障政策の問題について合意するのを助けるためのアイデアの提示および政策選択肢の分析を任務とした。国際情勢の中でより政治的な影響力を連合に与えること。

2003年から2005年の間に、彼はイスラエル/パレスチナ四重奏団の一員として、中東紛争に平和をもたらすための先導的試みを助け、コフィアナン（国連）、コリンパウエル（米国）、イゴールイワノフ（ロシア）。

元学者、ハビエルは13年間連続してスペインの戸棚で奉仕しました。彼の国内のポストは教育大臣（1988-92）と外務大臣（1992-5）を含みました。

現在はバルセロナのESADEビジネススクールで地球経済地政学センターの会長を務めています。

ハビエルソラナは、さまざまな国の指導者たちと舞台裏で働いている特別なコンセンサスビルダーとして、多くの外交的な成功を収めました。彼の発表ではJavier Solanaが彼の功績を語り、過去10年間でヨーロッパをどの大陸でも声をかける世界的プレーヤーとして確立することに成功した方法を説明します。